

図1. 自動運転の技術レベル

「活躍する地域の代協」
 都道府県代協レポートリレー
 第36回
 熊本県代協

熊本県代協合同セミナー「大学キャンパス内での無保険車追放キャンペーン」を実施

熊本県代協(廣重真会長)は7月22日にメルパルク熊本にて「熊本県代協合同セミナー・保険会社の皆様との懇親会」を開催した。第一部での合同セミナーでは講師に株式会社インターリスク総研の岡原行利様をお招きし「本気で事業継続力強化計画を策定しよう！」と題してのセミナーを開催。事業継続力強化計画未作成の会員にこの場で作成までしてしまおうことを目標に実施した。またその後、国土交通省九州地方整備局の尾昌樹様をお招きし「水害に関する情報取得について」と題してのセミナーを実施。お客様にハザードマップを活用し水災の情報提供を確実にできるように情報提供をした。最後に熊本県代協米野教育委員長より代理店局との共同事業として成体整備に向けて日本代協アカデミーの実践のセミナーを開催し、リアルZoom合わせて60名



合同セミナーのようす

のチアシを20名の代協会員と熊本運輸支局2名で約550部配布した。その際、キャンパス内のバイク90台のステッカーチェックを実施し、期限切れ、ステッカー無し、ナンバープレート無しのバイクを各1台発見し大学へ報告した。また日本代協のキャラクター「森の賢者」ふうたんのふうた君にちなんで東郷副会長の愛鳥のふくろう2羽にご登場いただいた。ふくろう君の活躍もあり、多くの大学生に足を止めてもらえ、成年として社会的義務を負うことの重要性を理解してもらったことができた。台風14号の九州縦断直後で開催も心配されたが、好天の元で無事に開催でき、熊本県代協と保険の重要性を伝えるいい機会となった。今後もPRの場を増やしていきたい。



廣重会長

チアシとティッシュ
 ユおよびマスクと
 10月より施行される
 熊本市の自転車
 ヘルメット義務化



大学生向けキャンペーン参加者